



税金の重要な役割

大田区立羽田中学校 三年 横手 乃愛

私はよく、大田区羽田地域力推進センター内にある、中高生ひろばを利用しています。そこでは、友達とTVゲームやカードゲームをしたり、普段触ることのできないギターやドラムなどを使って、音楽を楽しんでいます。このような施設がなければ、体験する機会がなかったことを体験できていて、とてもありがたい施設だと思います。この施設が税金で作られているのは知っているので、税金の大切さは身近に感じていました。

またそれ以外にも色々使われていることが調べてみると分かりました。例えば、普段目にする公園や歩いている道路、たまに読みたい本を探しに行く図書館、最近は行ってないのですが小学生の頃によく行っていた菟中公園プール、小学三年生まで通っていた羽田おおたっ子ひろば、羽田保育園、羽田小学校、そして現在通っている羽田中学校などよく考えてみると、私の人生の中ですでにこんなにも多くの税金が関わっていることに大変驚きました。また現在高校受験のために調べていると、親の収入によって金額は変わりますが、高等学校等就学支援金という制度があり、とても助かります。今後も私の生きていく中で税金は必要不可欠な存在だと考えます。

このような税金というお金がどこから発生しているのかを調べてみま

した。税金には所得税、法人税、相続税、贈与税、酒税、たばこ税などの国税。又、住民税、事業税、固定資産税、自動車税などの地方税があります。何より私自身が物を買ったときに払う消費税があり、これは国税としてお店がまとめて税務署に納めています。国の税金での収入は約69兆4千億円です。去年よりも6・4%増えています。ですが、少子高齢化が問題になっているこの日本で、その状態が続くと働き手が少なくなり、国の税収入が少なくなってしまうのではないかと心配です。又、そうならないように消費税などの税率を上げるのではないかとということも心配です。更に歳出のトップは社会保障であり高齢化が進むにつれ、社会保障の費用がどんどん増えていきます。国の収入は減り支出は増えるという大問題を抱えています。

今後私たちにとって、税金が負担になるのか税金によって幸せな社会が作られるのかは、少子高齢化の対策がとても重要ではないかと思えます。そのためには、少子化対策に力を入れて、子供を産みやすい環境作りがあると思います。現在その対策として、保育園の数を増やしたり、児童手当を出したりしています。又、今後児童手当も高校卒業までに延長したり、育児時短勤務への給付、出産費用の保険適用など、国の支援が加速しています。私としては大賛成であり、それによって少子化が解決できればよいと思います。普段何気に払っている消費税が実は重要な役割を担っていることを改めて知ることができました。